

第1回 多職種連携研修会 《ご意見確認シート(アンケート)集計》

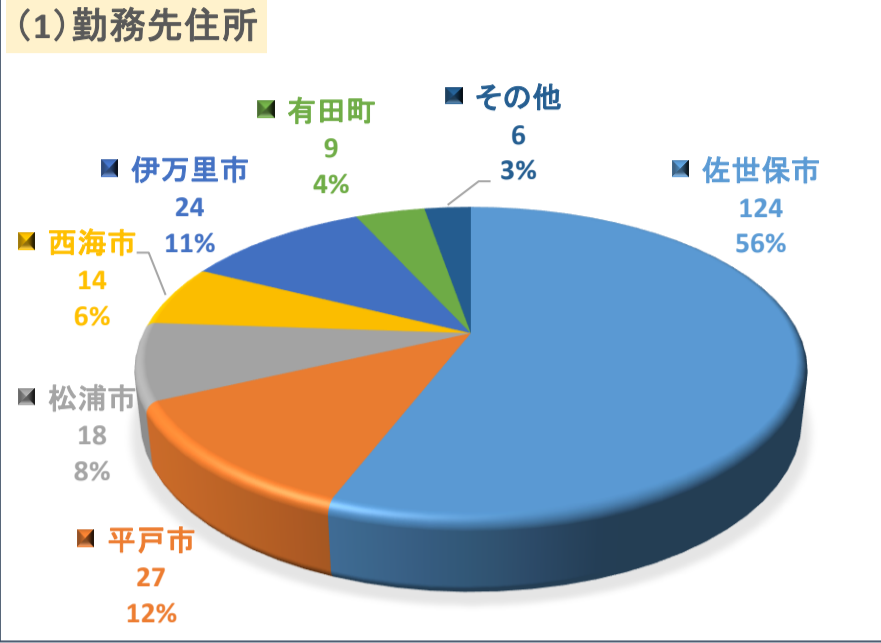
開催日：令和元年12月1日(日)13:00~16:00

会場：アルカスSASEBO イベントホール

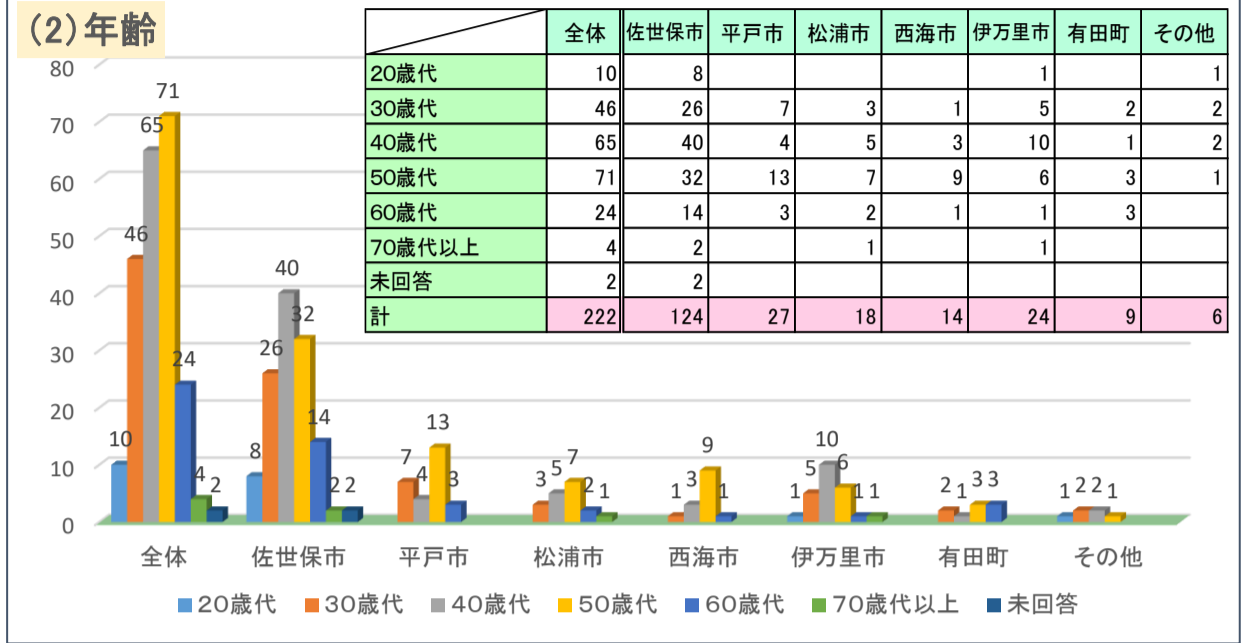


参加者数	315	アンケート対象者数	308	アンケート回答者数	222	回収率	72.1%
------	-----	-----------	-----	-----------	-----	-----	-------

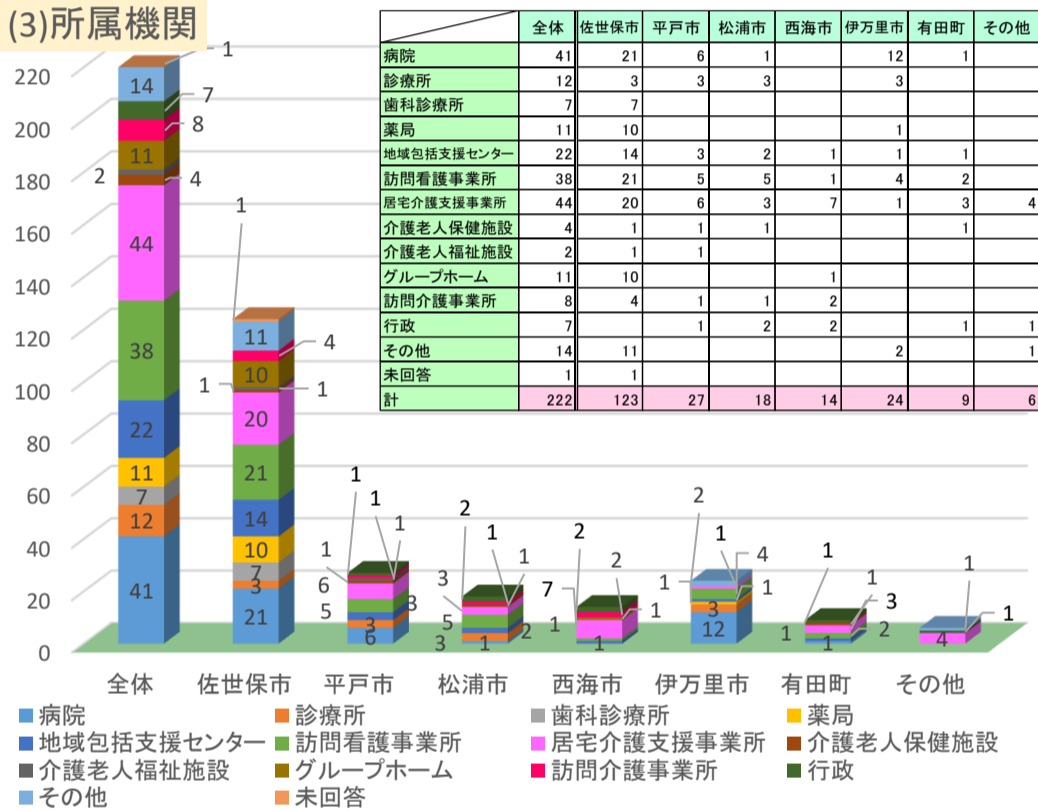
(1) あなたの勤務先についてお答えください



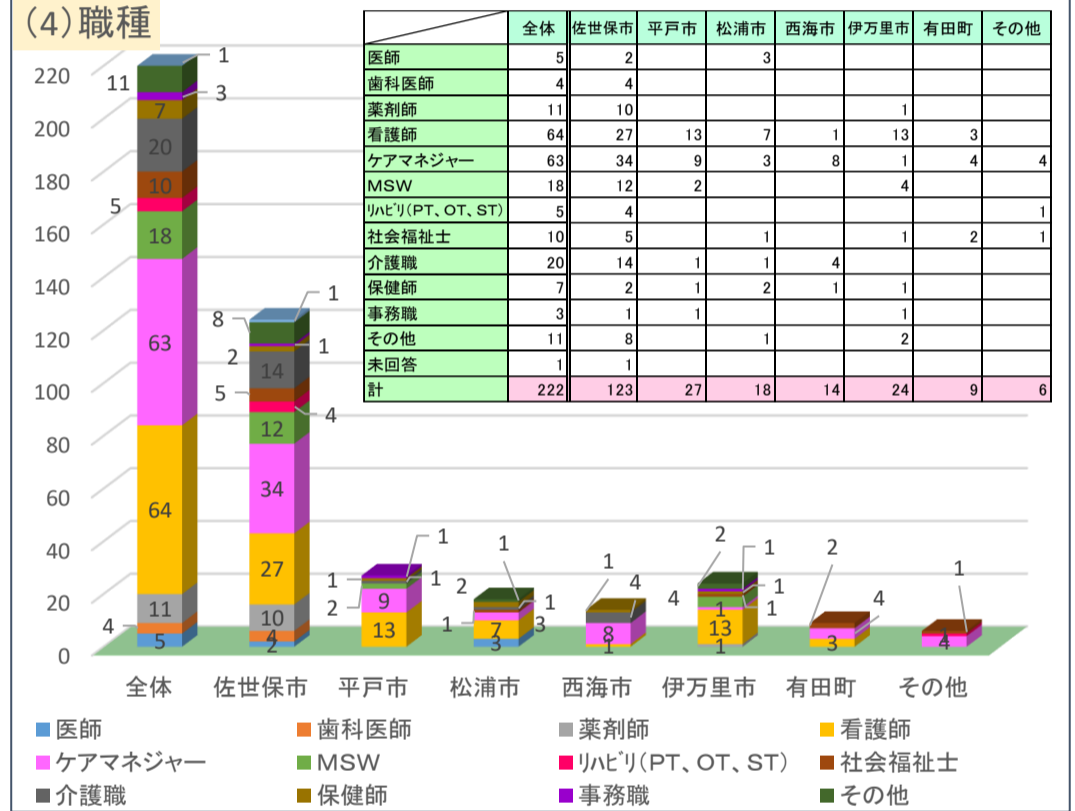
(2) あなたの年齢についてお答えください



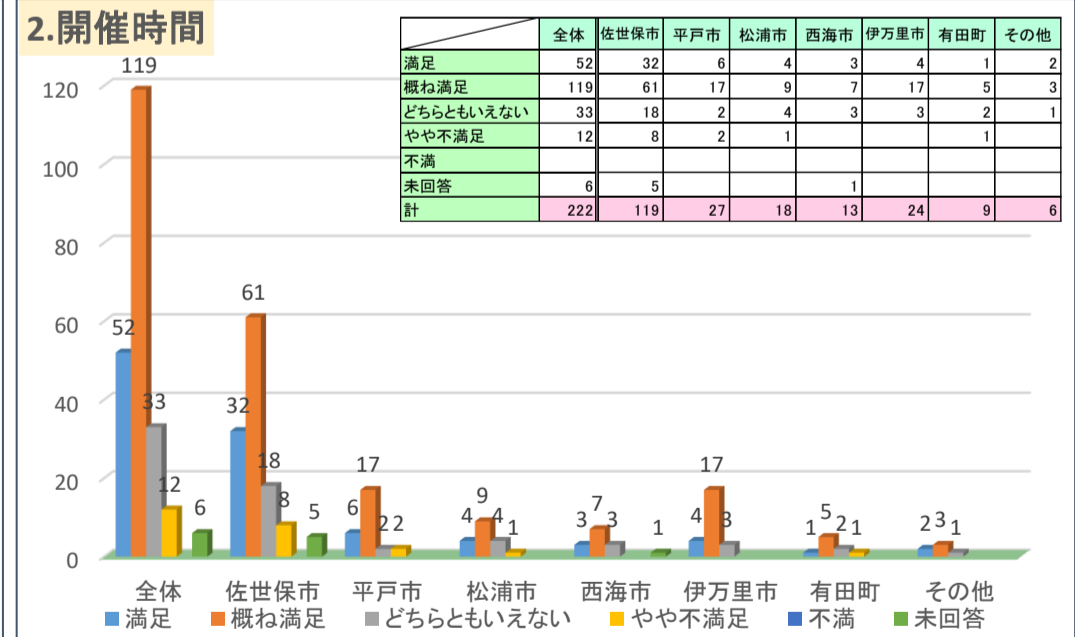
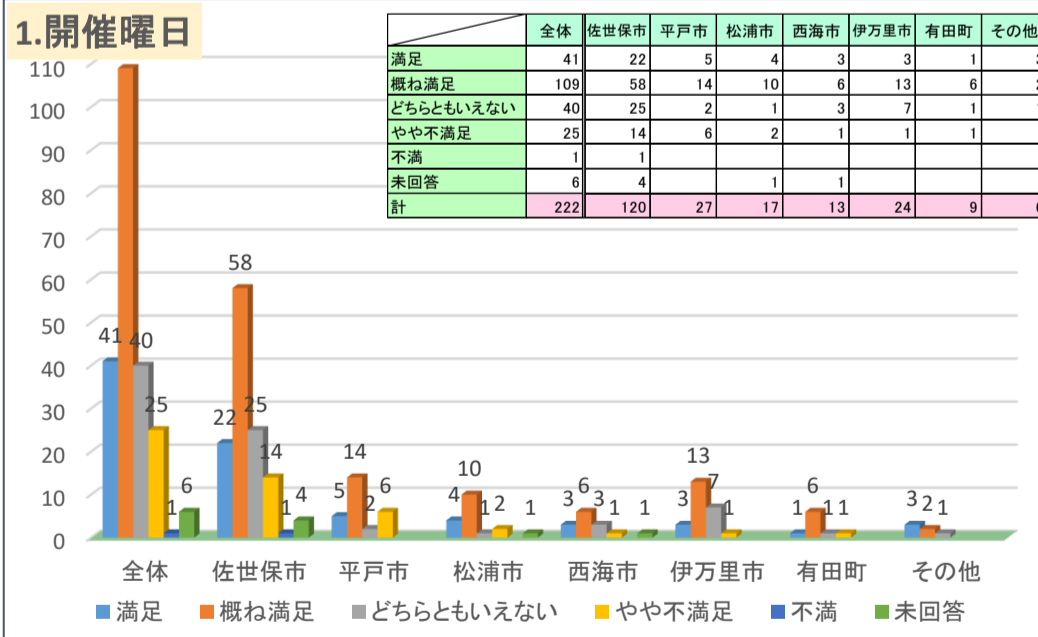
(3) あなたの所属機関についてお答えください



(4) あなたの所属機関において主として行っている業務の職種についてお答えください



(5) 本日の多職種連携研修会についてそれぞれお答えください (1~5項目)

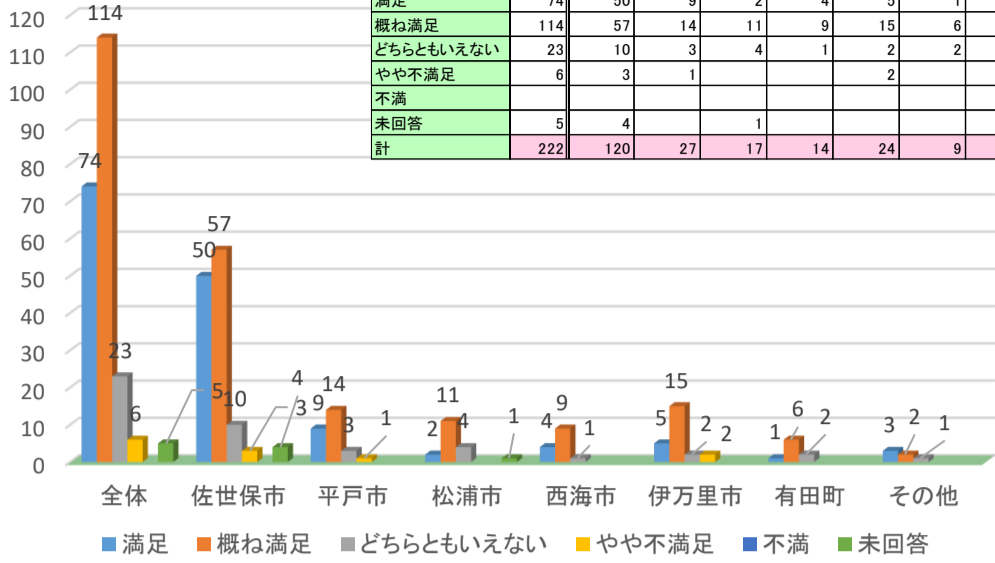


【その他・希望等】  
 ・土曜日が良い(17名) ・平日希望(5名) ・秋が良い、冬は感冒など流行するため  
 ・日曜日は駐車場が満車なので ・休日開催するのであれば、午前中の方が良い  
 ・月末月初はやめてほしい ・10~11月希望

【その他・希望等】  
 ・次回は休日でもAMが良い ・日曜日であればAM(2名)  
 ・土曜日なら午後AMが良い(4名) ・19:00~長すぎ ・午前中~13時頃までにしてほしい  
 ・遅い方が参加しやすい

### 3.開催場所

	全体	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	伊万里市	有田町	その他
満足	74	50	9	2	4	5	1	3
概ね満足	114	57	14	11	9	15	6	2
どちらともいえない	23	10	3	4	1	2	2	1
やや不満足	6	3	1			2		
不満								
未回答	5	4		1				
計	222	120	27	17	14	24	9	6

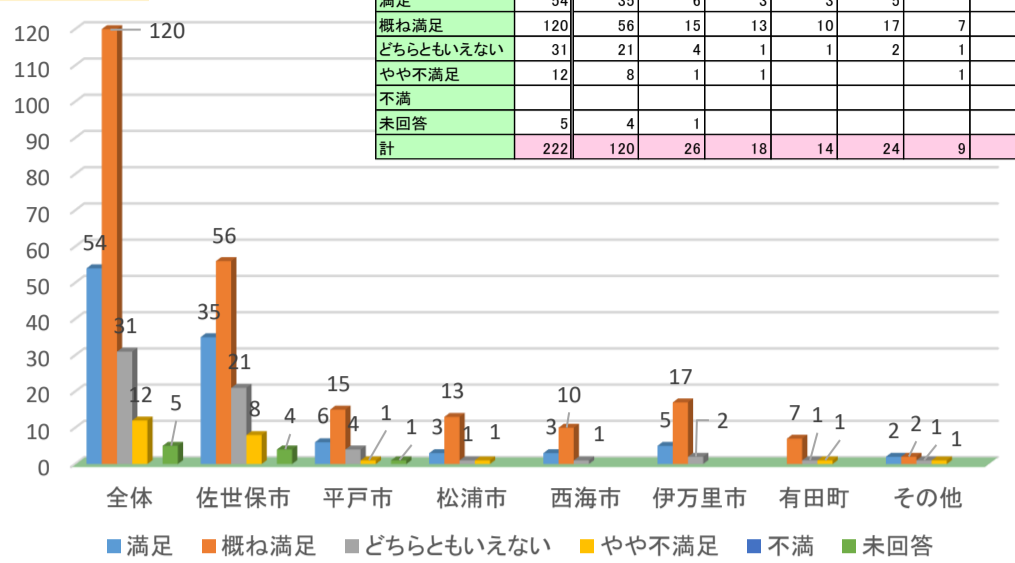


#### 【その他・希望等】

- ・せまい(5名)
- ・駐車場がない

### 4.総時間

	全体	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	伊万里市	有田町	その他
満足	54	35	6	3	3	5		2
概ね満足	120	56	15	13	10	17	7	2
どちらともいえない	31	21	4	1	1	2	1	1
やや不満足	12	8	1	1			1	1
不満								
未回答	5	4	1					
計	222	120	26	18	14	24	9	6



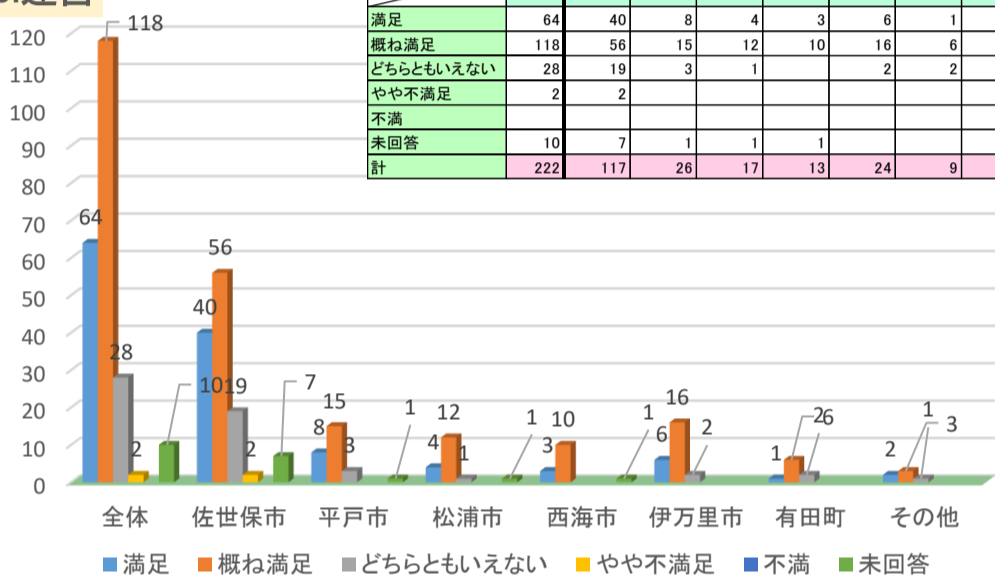
#### 【その他・希望等】

- ・長い(7名)
- ・2時間程度が良い(3名)

(6) 【西九州させば広域都市圏】として、在宅医療・介護における5市1町（佐世保市・平戸市・松浦市・西海市・伊万里市・有田町）との、はじめての多職種連携研修会の全体の印象はいかがでしたか

### 5.運営

	全体	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	伊万里市	有田町	その他
満足	64	40	8	4	3	6	1	2
概ね満足	118	56	15	12	10	16	6	3
どちらともいえない	28	19	3	1		2	2	1
やや不満足	2	2						
不満								
未回答	10	7	1	1	1			
計	222	117	26	17	13	24	9	6



#### 【その他・希望等】

- ・パネルディスカッションのテーマをもっと絞った方が良かったのでは
- ・とてもスムーズな運営だったと思います

#### 【多職種連携について】

- ・もっと交流(話し合い)があるものだと思っていたが、医師や他の職種の方々からお話が聞けて良かった
- ・自分の市の政策はある程度知っていたが、このような研修会がある事で大変参考になった
- ・他市の様子がわかって良かった。地域差があるので協力できる部分は協力したいと思った
- ・近隣地域の取組みや現状を知ることが出来て、今後の参考になった。多職種がお互いの立場を理解しながら利用者本位の生活を支援していくために手を取り合うことの重要性を学んだ

#### 【提案などについて】

- ・普段個別での関わっている方々と一同に会って勉強することができて良かった。実際困っている事例を検討してもよかったのでは。行き先がなく何ヶ月も入院している患者等
- ・①多職種が今困っていること。②これからやっていこうと思っていることを知りたいと思う
- ・今回をはじめて今後連携が深まるといいなと思う。各市町との連携や共通の情報共有ができればと思う
- ・大変よかったと思う。連携の良い所は聞けたが、悪い所も発表し、今後の課題にしてはと思った
- ・良かったと思う。主治医意見書のお話にあったように「提案型」のディスカッションがもっと増えると良いと思った
- ・初めての取り組みである研修会であるので、それぞれの市町の取り組みの紹介で仕方ないと思うが、今後はタテ・ヨコの連携を図るためにはどうすればいいか？その課題は何か？について、それぞれの立場で取り組みそうな事を紹介していくこともいいかも知れない

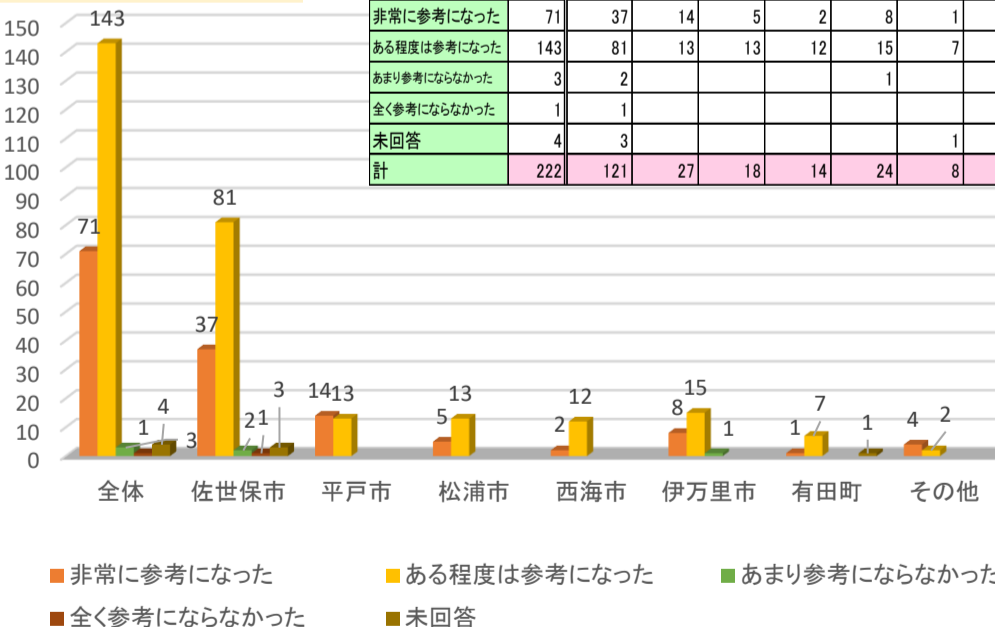
#### 【各市町について】

- ・西海市は島も有り支援体制に苦労されていると感じた
- ・西海市のように課題と今後それをどのように解決していこうとしているのかを各市より報告してもらえるのもっと良かったと思う
- ・平戸、松浦など他市の活動がよくなされていた
- ・佐世保市の様子は良くわかっていたが、他市の様子を聞くことが出来て良かったと思った
- ・平戸市の会議に出席している。平戸市の発表で会議の様子が報告されており、自分が出席している会議の意義を改めて考えた。他行政の話も大変参考になった

### (7) 第1部「行政発表」は参考になりましたか

#### (7) 第1部行政発表

	全体	佐世保市	平戸市	松浦市	西海市	伊万里市	有田町	その他
非常に参考になった	71	37	14	5	2	8	1	4
ある程度は参考になった	143	81	13	13	12	15	7	2
あまり参考にならなかった	3	2				1		
全く参考にならなかった	1	1						
未回答	4	3						1
計	222	121	27	18	14	24	8	6



### (8) (7) でお答えになられた理由、またはご意見・ご感想などを自由にお書きください

#### 【理由】

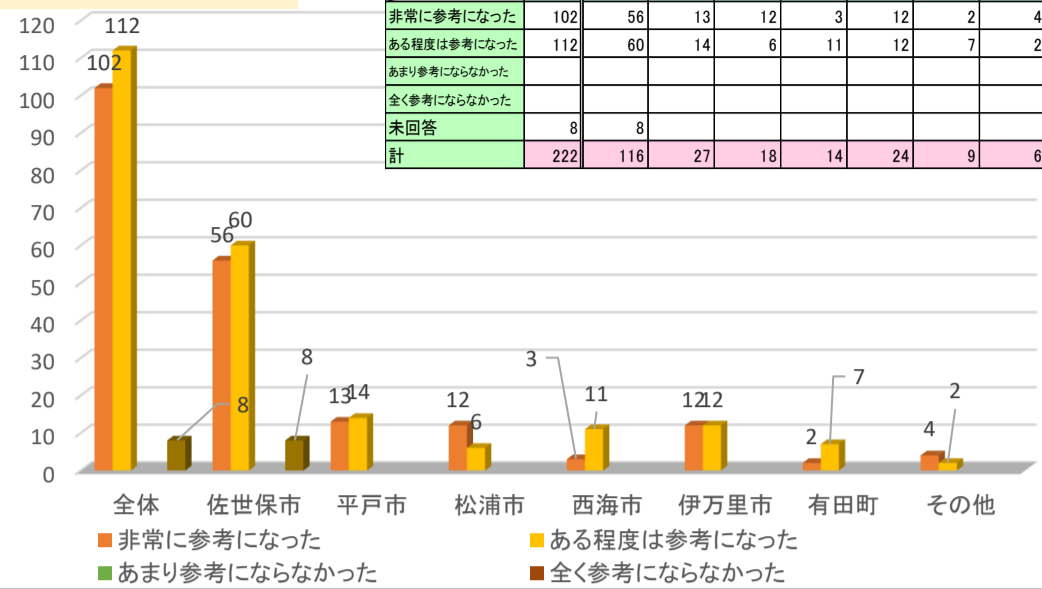
- ・各自治体がそれぞれ課題に向けて対応していることがわかった。これを本事業内で共有し、ひとつにまとめて利用するようになると連携できると思う
- ・現在の行政の状況やこれからおこりうる課題について理解が進んだ
- ・各市町の取り組み、実情を知れて良かった。西海市に在住だが、病院の少なさは感じている。他市との医療のつながり、頑張ってもらいたい！
- ・それぞれの行政でアプローチは多少異なるものの、同じ方向性で取り組んでおられることが分かり、行政間での情報共有を強化する事で切れ目のない援助が出来るのではないかと考えた
- ・各地域での取り組みも様々で、自分の町にもあったらいいなと思うサービス等があることがわかり、考えるところがあった
- ・地域会議や町づくり推進会議などに参加していくから理解していたがより深く他の地域の事も知ることが出来た
- ・それぞれの市町が、どのように医療との連携や取り組みを行っているかが分かりやすかった
- ・平戸のマイエンディングノートや松浦のかけはしなど独自の取組もあることも参考になった

#### 【ご意見・ご感想等】

- ・地域性を考えた取り組みが多いが類似する点(医療介護連携シート)は統一を図って良いと思う
- ・各市の取り組みや、各市の特徴がわかりました。概説だけでしたので、次回からはもう少し具体的な内容を知りたいと思った
- ・短い時間の報告の中で、何に苦慮したか違いがたくさんあると思うが良くわからなかった。伊万里・有田までの話がきけて良かった

(9) 第2部「職能団体発表」は参考になりましたか

(9) 職能団体発表



(10) 上記(9) でお答えになられた理由、またはご意見・ご感想などをご自由にお書きください

**【理由】**

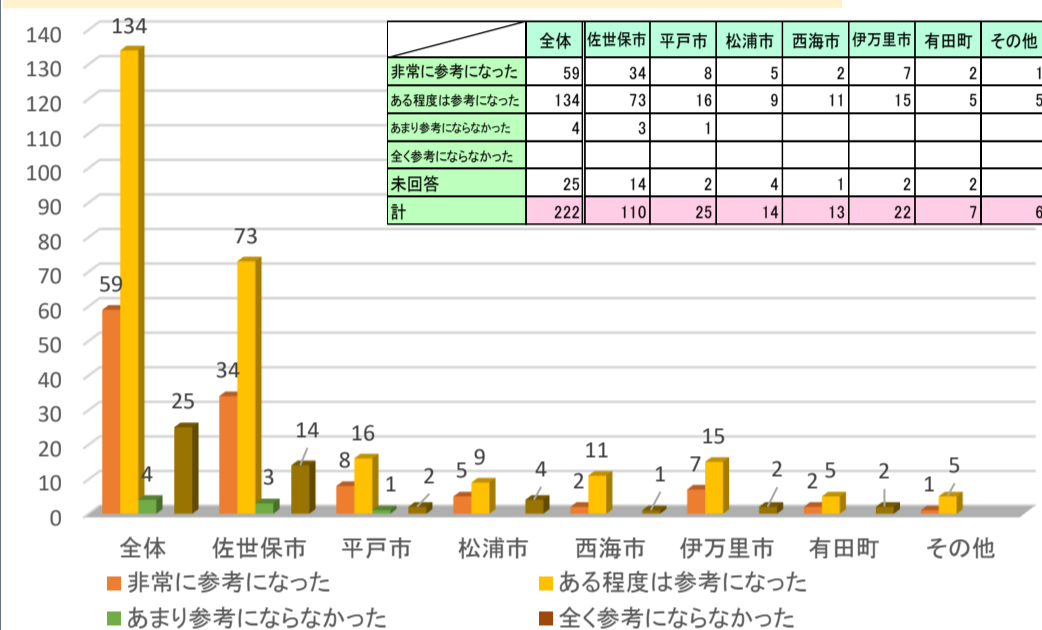
- ・おせき先生のようなドクターが在宅医として働きやすい仕組みを行政が作ることができれば…(経営面も含めて)
- ・各職種の理解が深くなった。歯科専門のお申し込みシステムは便利ですね。機会があれば利用させて頂きます。資源の知識取得になった
- ・残薬が多いとは思っていたが、あまりの多さに驚いた。まだまだ薬剤師の介入をお願いすることは少ないが、今後連携を取りながら介入をしていただけるようにしてもらえると助かる事が多いと思った
- ・在宅サービスの対応がかなめとなる。本人家族にとっては訪看、ヘルパーは最も必要でたよりにされている存在である
- ・在宅生活を支えるためにいろんな取り組み、工夫をされ取組まれているお話を聞くことができ良かった。自分の事業所での取り組みに活かしていければと思う

**【ご意見・ご感想等】**

- ・フレイルなどテーマを設けて発表した方が多職種の役割が明確となった。内容は基本的な事が多かったように思う
- ・歯科医師、薬剤師、在宅で困っている事をもっと相談していく事が必要とされると感じた
- ・まずは市での多職種間での研修等があればいいなと思った

(11) 第3部「職能団体および行政とのパネルディスカッション」は参考になりましたか

(11) 職能団体および行政とのパネルディスカッション



(12) 上記(11) でお答えになられた理由、またはご意見・ご感想などをご自由にお書きください

**【多職種連携について】**

- ・連携がうまく言っている事例、悩み等、各職種や地域の状況がわかって良かった
- ・地域や場所により少しですが違うことがあったが連携しながら行なうことが大切と思った
- ・多職種の連携で中心的な役割はケアマネジャーとなるので、コミュニケーション能力を高めていく事が大事だと感じた

**【各市町について】**

- ・そこそこの地域の強みを知って、それを売りにして活動していく事、そこから連携を図っていく事など、知ることが出来たので大変良かったと思う
- ・他の行政での取り組みを知ることができ、市町をまたいで受診される患者さんの援助に役立てたいと思う
- ・福島・鷹島についてはそもそも佐賀県ではというくらいで、ややこしいと言うのは同意見

**【ICTについて】**

- ・ICTの利活用が今後の課題だと思いますが、まだまだ高額でありなかなか広まらない。
- ・あじさいネットの状況がわかりました。各地域での課題を聞く事で自分の地域事業所はどうか考えるきっかけになった
- ・共通の情報を得ようになるにはICTなど整備は出来ていてもお金の問題など課題が多い方がよくわかった

**【その他】**

- ・顔の見える関係性の構築については、各市の規模等もあるので、あまり参考にならない。具体的な各市が連携する視点について協議してほしい

(13) 多職種間の連携を行なうにあたり、課題に感じることをご記入ください

**【多職種連携等について】**

- ・お互いの職種を知る事と職種を限定して課題を言わず包括的に協議システムを作る事
- ・それぞれの立場・役割から、スムーズに支援が行えないことがある。それぞれ、お互いに分かりあって支援できるようにすることが課題かと思う。在宅での支援者と医師との連携が課題。地域のクリニックや診療所と事業所との連携は取りやすいかもしれないが、大きい医療機関は難しい
- ・主治医の先生との連携が不足しがち。時間を調整して足を運ぶようにしている
- ・在宅で見ていく事にたくさんの課題があると思うが、事業所ごとにその課題に取り組んでいる。大変な事だとうが連携を取ることで少しでもその課題をクリアできるのではと思っていました
- ・医師との連携の際、特にMSWが不在の病院との連携は本人が望む在宅生活の理解が得られ、難しさや在宅医療の相談の難しさを感じる
- ・在宅看取りの多職種連携は必要であり、徐々に広がっていると思うが、家族の不安は大きく、なかなか難しい現状である。市民の理解を深めることも大切である
- ・多職種が行っている事を理解して話し合う事
- ・個人のつながりはあったとしても、事業所の繋がりはほとんどなく、電話や相談をしづらいので、もっと話せる場がほしい
- ・お互いを知る会の中心に包括などの行政がいてくれると中立で充実した会になると思います。是非今後も続けて下さい。次はMSWの方の発表(HPの連携の窓口です！)も聞きたい
- ・認知症をかかえる老々介護の支援、看護をもっと聞きたい

**【医師やスタッフ等について】**

- ・在宅医が増えていただく事
- ・在宅での医療や介護を継続していくためには、在支診の医師の役割が大きいと思うが、訪問診療や往診の対応を行っているところが少なく、地域によってはとても難しい所もあるが、土日祝日の連絡や対応、夜間帯でも連絡が取れる診療所等が増えれば在宅での看取りも増えてくるのではと思う。在支診の対応が出来るところが増えるといいかなと思う
- ・本人や家族が関わりをあまりしない時に、医師のいう事なら聞く場合がある。医師も出来る範囲で協力してほしい
- ・高齢化が進み、在宅、介護、医療と言われても協力する医療スタッフ、特に医師不足が問題でなかなか出来ないと思える

**【ハード面の構築について】**

- ・現在はかなりスムーズな連携ができていると思うが、連携時の必要な書類作成に時間がとられることもあるのでそこを簡素化できたらいいと思う
- ・情報共有シートを統一することで業務が楽になるのは、それぞれが思っていること
- ・多職種間の連携を文書で行うにあたり、下記の内容を明記してほしい。①いつ書かれたか②どこの(職種)誰が③誰あてに。内容情報がとても参考になることが多いのに残念です

**【その他】**

- ・それぞれの立場を越えた連携を図ることは困難と感じることが多々ある。その方ひとりひとりの24時間の生活を支えるためには立場を越えた顔の見える心意気のある取り組みが必要だと感じる

(14) 【西九州させば広域都市圏】として、在宅医療・介護における5市1町(佐世保市・平戸市・松浦市・西海市・伊万里市・有田町)との連携を行なうにあたり、課題や期待したいこと、どんなことでもかまいませんのでご記入ください

**【多職種連携について】**

- ・患者様の困りごとを解決する為に多職種連携の重要性を感じている。主治医意見書の活用良いと思った
- ・まだまだ在宅医不足を感じる。佐世保市にも在宅専門の医師がいるとありがたい
- ・松浦市は伊万里と隣接しているので連携できればありがたいと思う
- ・顔の見える関係が、もっと深くつながっていけばいいと思う。名前を覚え、直接話す機会があればいいと思う
- ・職種別の合同研修会があってもいいかと思う
- ・広域であるため連携が難しいところもあると思うが、何かあった時には情報がもらえたりすることは心強い

**【体制の構築について】**

- ・各地域それぞれ工夫して行っている良い取り組み統一して欲しい。情報書統一やICT活用など。身寄り無し高齢者の死亡時対応等行政協力があれば受入病院も増えて救急隊や患者のたらい回しも現象すると思う。早急に取組んで頂きたい
- ・職種間ごとの役割がまだはっきりと認識しきれていないと思う。何はどこがだれが(どの職種が)対応すべきか練った後に広域都市圏で統一したものを一覧にして発信共有していけたら良いと思った

**【ハード面の構築について】**

- ・連携ツールの共有化・ICT普及の可能性・行政同士の連携も重要と思うのでお願いしたい
- ・びかびかりンクやあじさいネットの活用にコストの問題が大きい。サービス事業者は小さいものもあるので考えなければならない
- ・必要な事の連携は出来ているが、まだ多職種の知らない取り組みもあるので、情報共有することで活発な連携ができる事を期待します
- ・県内もしくは本日の広域都市圏での統一情報(入退院等)シートは是非お願いします。現在CMの情報シートもそれぞれの事業所で違うのでそれも統一でき、入退院時に使えるようソフトが連携できれば仕事も軽減するので助かるのですが…

**【その他】**

- ・ソーシャルワーカーがいない病院とのやり取り非常に大変です。NS教育が必要かと思う
- ・実際に取り組んでいる内容をもっと知りたいと思う！参考にしたい
- ・質の向上になるため、各市の良い所を参考にし、課題になっている事の解決につなげられるのではないかと思います

